

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 19-024)

1 スリランカ沿岸警備隊が、22 の国と国際機関等を招聘し、第 15 回アジア海上保安機関長官級会合をコロンボで初めて主催（7 月に、同事務レベル会合を開催）

[原文](#)

(5 October 2019, Colombo Page)

2 ミクロネシア大統領は国連総会の際に国連事務総長と会談し、北太平洋地域の複数国（キリバス、ナウル、マーシャル諸島、パラオ及びミクロネシア）のための国連地域事務所をミクロネシアに設置することについて議論（国連は全面的に支持しており、他の国も同意しているとのこと）

[原文](#)

(6 October 2019, Guam Daily Post)

3 オーストラリア首相はソロモン諸島首相と会談し、ソロモン諸島の治安インフラプロジェクトを支援することに合意（ソロモン諸島西方の国境及びパトリールポート前線基地に関する計画）

[原文](#)

[メディアリリース](#)

(7 October 2019, Today On-Line)

4 インドネシア海洋水産省違法操業タスクフォースは、同国の漁業関係法令に 2014 年から現在までに違反した 556 隻（内訳は、ベトナム籍 321 隻、フィリピン籍 91 隻、マレーシア籍 87 隻ほか）を破壊し、沈没させる

[原文](#)

(7 October 2019, Antara)

5 アメリカは、パラオの海上監視を強化するために、北部のカヤンゲル島と南部のアンガウル島に沿岸監視システム（監視カメラ及びレーダー）を設置。パラオの海上警察職員により運用が行われる予定（今後、パラオの南西離島に 3 基のレーダーを設置する計画）

[原文](#)

(8 October 2019, Island Times)

※以下の Island Times は、時間帯によってアクセスできない場合がございます。
その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試しください。

6 クック諸島が、(発展途上国を卒業し) 太平洋島嶼国で最初の先進国となる(同国の一人当たりの国民所得が上昇し、OECD が定める被支援国の基準を超える。専門家からは、海外からの支援が受けられなくなるのではないかとの疑問がある中で、ニュージーランド、中国、インドは支援を継続することを約束)

[原文](#)

(8 October 2019, Island Times)

7 台湾の私立病院 (SKH Memorial Hospital) は、パラオの離島からの患者搬送のため、小型ボートをパラオ保険省に供与

[原文](#)

(11 October 2019, Island Times)

8 パラオは、同国の治安と防衛について議論するためのアメリカとの合同会議を首都コロールで開催(航行援助施設(ブイ)の設置を通じた海上交通の改善、アメリカ軍によるパラオでの軍事訓練、追加のレーダーの設置について議論)

[原文](#)

(11 October 2019, Island Times)

9 グアム警察は、2020 年 8 月の Our Ocean Conference に向けて、パラオ警察の職員にセキュリティーや銃器の研修を実施する予定

[原文](#)

(14 October 2019, The Guam Daily Post)

10 JICA 理事長が、22 年ぶりにパラオを訪問

[原文](#)

(15 October 2019, Island Times)

11 ミクロネシアのヤップ州検事総長代行(アメリカ人女性)が銃殺される

[原文](#)

(15 October 2019, Radio NZ)

12 笹川平和財団が、パラオへの観光客が頻繁に訪問する地域(ロックアイランド)の環境面への影響を考慮した観光客の収容能力を評価するために必要な機器を同国コロール州に寄贈

[原文](#)

(15 October 2019, Island Times)

13 オーストラリアが太平洋島嶼国のインフラを支援するために設置した 13 億 US\$ 規模の銀行(同国外務貿易省が運営)が、1 年経過するも融資実績無し(同銀行は同国首相が掲げる Pacific Step Up 構想の最初の政策として、設立さ

れたが、すでに大きな負債を抱える太平洋島嶼国へのさらなる融資は大きな問題と指摘する上院議員もいる)

[原文](#)

(15 October 2019, PINA)

14 「ナウルにとって福祉と教育システムの改善が一番重要」とナウルのエニミア大統領が発言（ナウルでは、教師の確保が困難な状況で、生徒の無断欠席も危険水域にあり、また、非感染症疾患による死亡率が最も高い国の一つ）

[原文](#)

(16 October 2019, Radio NZ)

15 パラオの麻薬取締局長の車が何者かにより放火される（同氏保有の船舶も昨年、放火されている）

[原文](#)

(16 October 2019, Radio NZ)

16 オーストラリアは高速パトロールボートをソロモン諸島警察に供与（同ボートはソロモン諸島西部の国境パトロールと事案対応に使用される）

[原文](#)

(16 October 2019, Solomon Star)

17 アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド及び日本は、パプアニューギニアのブーゲンビル島で来月行われる独立に関する国民投票のために、200万ドルを提供し、資金不足を回避（2つの情報筋によれば、これは中国を遠ざける戦略的動きであると説明）

[原文](#)

(16 October 2019, Reuters)

18 マーシャル諸島の海洋プロジェクト（離島を含む主要な港湾設備の改修、海上セキュリティ及び海上安全、港湾計画及び管理に必要な技術的支援）に世界銀行が3300万USドルを資金提供。2024年8月まで続く見込み

[原文](#)

(17 October 2019, Radio NZ)

【日本・パラオ外交関係樹立25周年祝賀行事関連】

19 10月9日、パラオにおいて、日本・パラオ外交関係樹立25周年祝賀行事が開催（海上自衛隊練習艦隊寄港、海上自衛隊音楽隊によるコンサート等が実施）

[原文](#)

(8 October 2019, Island Times)

20 日本・パラオ外交関係樹立25周年祝賀行事の一環として、在パラオ日本大

使が、パラオの前国務・教育大臣（ビリー・ゴッドフリード・クアルテイ氏）
に旭日大綬章を授与

[原文](#)

(11 October 2019, Island Times)